

質 問 順 位	1 6	質 問 者	館 内 孝 夫 議 員		
件 名	項 目	要 旨		メ	モ
1. 保育行政	1. 財政健全化計画（素案）について	1. 「保育所のあり方について」で、「施設の老朽化に加え耐震補強が困難な施設があることから、今後のあり方について、検討を進める。」と記載されている。耐震補強が困難な理由は何か。改修工事にかかる費用や建物の構造上の問題なのか伺う。			
	2. 保育料金の経過措置と料金増世帯への対応について	1. 保育の新制度で、内容は、保育料金の算定基準を所得税額から住民税額に変更し、3月まで実施されていた年少扶養控除のみなし適用を原則行わない。新聞・テレビでも取り上げられ、札幌市では保育料金が、9月から一気に2倍から3倍になった家庭があると聞いている。本市では、①いつから②何世帯の保育料金が変わったか伺う。			
		2. 保育料金が下がった家庭、変わらない家庭、上がった家庭の①割合②保育料金総額の増額について伺う。			
		3. 国が全市町村に通知した4月以後の激変緩和措置のための経過措置の概要について伺う。また、これを実施している自治体では、3月末入所児に対しては退所時までみなし適用を継続するので料金の激変はない。道内35市、中空知の市町の対応状況は。			

質 問 順 位	1 6	質 問 者	館 内 孝 夫 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
		4. 多子世帯での保育料金の変化が大きいと聞いているが、改定前と改定後を比べて最も増額した事例（モデル）について伺う。		
		5. 国は、在園児・新規入園児とも自治体の判断でみなし適用を行うことを認めている。①「みなし適用」で減額する料金収入補てんについて、国と道からの補助等はあるか。②子育て世帯の負担を抑える激変緩和通知を受け、本市ではどのような検討を行ったか伺う。		
		6. 本市では「まち・ひと・しごと総合戦略の基本目標」を策定した。そのなかで子育て支援を重点にしている。しかし、今回、多子世帯の保育料金の激変に対し支援しないのは矛盾しているのではないか。また、今からでも実施すべきと考えるがいかがか。		

質 問 順 位	1 6	質 問 者	館 内 孝 夫 議員		
件 名	項 目	要 旨		メ	モ
2. 市民生活	1. 総合福祉センター廃止後の対策について	1. 総合福祉センターが廃止されてから、会議や研修会などの会場探しが大変になったと市民から声が寄せられている。特に高齢化にともない、いすに座って会議できる会場が少ないとの話である。コミュニティ施設のいす・テーブルの保有状況について伺う。			
	2. 日曜・祝日のコミュニティ施設の運営について	1. 日曜・祝日は、1館を除くコミュニティ施設が閉館し、一部の大型貸館施設も閉館しており、あまりにも不便だとの声がある。具体的には東滝川地区転作研修センター以外はすべて日曜日は原則休館となっている。江部乙は、農村環境改善センターも日曜日休館。西小学校区は三世代交流センターも日曜休館。中には、利用者がいれば開館する体制だが、地域ごとに日曜・祝日も開館する施設をつくり、住民の利便性向上をはかるべきと考えるがいかか。			